令和4年度
柳川病院
診療実績

一般財団法人　医療・介護・教育研究財団　柳川病院

もくじ

院長挨拶		1
病院概要		2
常勤医師紹介		3
診療実績	・受診者居住の地域 ・受診者年齢構成 ・診療科別入院患者	4
《診療科別実績》 ※疾患別入院患者割合	・内科・消化器内科・内視鏡内科 ・内視鏡検査、内視鏡治療	5
	・循環器内科 ・心臓カテーテル検査	6
	・外科（消化器外科・乳腺外科・肛門外科） ・心臓血管外科	7
	・整形外科 ・産婦人科	8
	・皮膚科 ・脳神経外科	9
	・泌尿器科 ・麻酔科	10
《部門別実績》	・手術件数（病院全体） ・CT実施件数 ・MRI実施件数 ・超音波検査実施件数	11
	・がん化学療法件数（無菌製剤調剤件数） ・薬剤管理指導件数 ・栄養指導件数 ・リハビリ実施単位数	12
	・救急車搬入件数 ・紹介件数・逆紹介件数 ・紹介件数の診療科割合 ・紹介元医療機関の地域（医師会別） ・退院後の転帰先	13

院長ご挨拶

院　長　　於保　和彦

柳川病院は昭和32年に福岡県立柳川病院としてスタートし、平成19年には医療・介護・教育研究財団に経営移譲され、今年で16年目を迎えました。地域の中核病院として、この地区の医療機関や福祉施設との連携を密にし、地域完結型医療を推進しております。

さて、ここに令和4年度の診療実績報告書が出来上がりましたのでご報告いたします。

現在当院には内科・消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、心臓血管外科、産婦人科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、放射線科の常勤医がおり、糖尿病・甲状腺内科、血液内科などの非常勤医師と協力しながら様々な疾患の対応に当たっております。

令和4年度も令和3年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けましたが、救急車搬入件数、手術件数は昨年度を上回ることができました。

令和3年10月からは産婦人科の常勤医が加わり、婦人科疾患の手術症例が順調に増加しています。令和4年4月からは泌尿器科医が常勤となりましたので、関連の患者さんがおられましたらご紹介くださいますようお願い申し上げます。さらに4月には麻酔科医も常勤となり、年々増加傾向にある手術症例の麻酔を担当します。

また令和4年5月にはA.I.（人工知能）を搭載した最新のCT（Philips社、Incisive CT、64列、128スライス）を導入し、より精度の高い診断が行えるようになりました。

令和5年度も第5類になったとはいえ新型コロナウイルスとの戦いは続きます。柳川病院の本分である地域の急性期医療を全うし、地域の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

本年度も皆様の更なるご支援・ご鞭撻のほど何卒よろしく申し上げます。

病院概要

病院名	一般財団法人　医療･介護･教育研究財団　柳川病院
所在地	〒832-0077　福岡県柳川市筑紫町29番地
電話番号/FAX番号	TEL 0944-72-6171　FAX 0944-72-2092
開設者	理事長　古川　英博
管理者	院　長　於保 和彦
敷地/延床面積	敷地面積　20951．45㎡　建築面積　4230．54㎡　延床面積　13710．94㎡
構　造	鉄筋コンクリート造　5階建て
標榜診療科目	内科、消化器内科、内視鏡内科、循環器内科、内分泌代謝内科、糖尿病内科、血液内科、 外科、消化器外科、乳腺外科、肛門外科、心臓血管外科、整形外科、産婦人科、脳神経外科、 皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科
病院の種類	･保険医療機関 ･労災保険指定医療機関 ･身体障害者福祉法指定医療機関 ･母体保護法指定医療機関 ･救急告示病院 ･生活保護法指定医療機関 ･原爆指定医療機関 ･指定自立支援医療機関(育成医療･更生医療) ･緊急集中救護所の指定(柳川市災害時後方医療施設)
認定及び指定施設等	･久留米大学医学部教育関連病院 ･日本消化器病学会専門医認定施設 ･日本消化管学会胃腸科指導施設 ･日本循環器学会専門医研修施設 ･日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設 ･福岡県肝疾患専門医療機関 ･日本消化器内視鏡学会専門医指導施設 ･日本外科学会外科専門医制度修練施設 ･心臓血管外科専門医認定機構認定修練施設 ･日本門脈圧亢進症学会技術認定教育施設 ･学会認定不整脈専門医研修施設
診療受付時間	午前8時30分～午前11時、　午後1時30分～午後4時［一部診療科のみ］
病床数	150床(急性期一般病床138床、ハイケアユニット入院医療管理料4床、地域包括ケア入院医療管理料8床)
職員数	229　名　　医師数　常勤　20名　、非常勤　24名
施設基準等	1)基本診療の施設基準等 ･救急医療管理加算 ･診療録管理体制加算 ･医師事務作業補助体制加算 ･急性期看護補助体制加算 ･療養環境加算 ･重症者等療養環境特別加算 ･医療安全対策加算(地域連携加算) ･感染対策向上加算 ･データ提出加算 ･入退院支援加算(入院時支援加算を含む) ･認知症ケア加算 ･せん妄ハイリスク患者ケア加算 ･看護職員処遇改善評価料 2)特掲診療の施設基準等 ･心臓ペースメーカー指導料の注5に規定する遠隔モニタリング加算 ･がん性疼痛緩和指導管理料 ･がん患者指導管理料1 ･がん患者指導管理料2 ･がん治療連携指導料 ･薬剤管理指導料 ･医療機器安全管理料1 ･HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定) ･検体検査管理加算 ･心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算 ･CT撮影及びMRI撮影[CT(64以下16以上)MRI(1.5テスラ)] ･外来化学療法加算 ･無菌製剤処理料 ･心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ ･脳血管疾患リハビリテーション料Ⅱ ･運動器リハビリテーション料Ⅰ ･呼吸器リハビリテーション料Ⅰ ･がん患者リハビリテーション料 ･エタノールの局所注入(甲状腺に対するもの) ･乳がんセンチネルリンパ節加算 ･経皮的中隔心筋焼灼術 ･ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 ･ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー) ･大動脈バルーンパンピング法(IABP法) ･早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術 ･胃瘻造設術 ･人工肛門･人工膀胱造設術前処置加算 ･婦人科特定疾患治療管理料 ･輸血管理料 ･麻酔管理料 ･経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) ･外来腫瘍化学療法診療料

【常勤医師紹介】　※令和5年7月現在

院長　於保 和彦（内科・消化器内科）
医学博士
[久留米大学 1985年（昭和60年）卒]
久留米大学医学部内科学講座 臨床教授
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医・社団評議員
日本消化器内視鏡学会九州支部評議員
日本門脈圧亢進症学会
理事・学会評議員・技術認定取得医
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医
日本ヘリコバクター学会ピロリ菌感染症認定医
アメリカ消化器内視鏡学会国際会員

副院長　貝原 淳（外科）
医学博士
[久留米大学 1987年（昭和62年）卒]
久留米大学医学部外科学講座 准教授
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医・指導医
・消化器がん外科治療認定医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本大腸肛門病学会専門医
日本外科代謝栄養学会　評議員
麻酔科標榜医

《内科・消化器内科》

内科・消化器内科部長　菅 偉哉
医学博士
[久留米大学 1992年（平成4年）卒]
久留米大学医学部内科学講座 准教授
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本消化器病学会九州地方会評議員
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会九州地方学会評議員
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医
日本肝臓学会専門医
日本超音波医学会専門医・指導医

内科・消化器内科医長　大野 美紀
[久留米大学 2007年（平成19年）卒]
日本内科学会認定内科医
日本肝臓学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化器病学会専門医

内科・消化器内科医師　大田　諭
[久留米大学 2017年（平成29年）卒]

内科・消化器内科医師　岸本　雅喜
[久留米大学 2021年（令和3年）卒]

《外　科》

外科部長　的野 吾
医学博士
[久留米大学 1998年（平成10年）卒]
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
・消化器がん外科治療認定医
日本食道学会食道外科専門医
食道科認定医・評議員
日本気管食道科学会専門医
日本がん治療認定医機構認定医
ICD制度協議会インフェクション
コントロールドクター

外科医長　大地 貴史
医学博士
[久留米大学 2006年（平成18年）卒]
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医・指導医
・消化器がん外科治療認定医
日本大腸肛門病学会専門医
日本がん治療認定医機構認定
日本内視鏡外科学会技術認定医
麻酔科標榜医

外科医師　瀬戸島　翔
[久留米大学 2017年（平成29年）卒]
日本外科学会専門医

《循環器内科》

循環器内科医長　松本 徳昭
医学博士
[佐賀医科大学大学院 2002年（平成14年）卒]
日本循環器学会循環器専門医
日本外科学会認定医
心臓リハビリテーション指導士
日本心血管インターベンション治療学会認定医

循環器内科医長　吉岡 励
[佐賀大学 2007年（平成19年）卒]
日本循環器学会循環器専門医
日本内科学会認定内科医

《心臓血管外科》

心臓血管外科部長　土井 一義
[佐賀医科大学 1990年（平成2年）卒]
心臓血管外科専門医
日本循環器学会循環器専門医
日本外科学会専門医

《整形外科》

整形外科部長　野崎 修
[佐賀医科大学 2001年（平成13年）卒]
日本整形外科学会専門医

整形外科医師　溝田　将吾
[佐賀大学 2017年（平成29年）卒]
日本整形外科学会専門医

《脳神経外科》

脳神経外科部長　岡本　浩昌
医学博士
[佐賀医科大学 1996年（平成8年）卒]
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本神経内視鏡学会技術認定医

《産婦人科》

産婦人科部長　大田　俊一郎
医学博士
[久留米大学 1991年（平成3年）卒]
日本産科婦人科学会専門医・指導医
日本婦人科腫瘍学会腫瘍専門医・指導医
日本臨床細胞学会細胞診指導医

《皮膚科》

皮膚科部長　辛島 正志
医学博士
[久留米大学 1987年（昭和62年）卒]
久留米大学医学部皮膚科学講座　非常勤講師
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医

《泌尿器科》

泌尿器科部長　濵口　益光
[山口大学 1997年（平成9年）卒]
日本泌尿器科学会専門医・指導医
泌尿器腹腔鏡技術認定医

《麻酔科》

麻酔科医長　村上　亜紀子
医学博士
[佐賀医科大学 2002年（平成14年）卒]
日本専門医機構麻酔科専門医
麻酔科標榜医

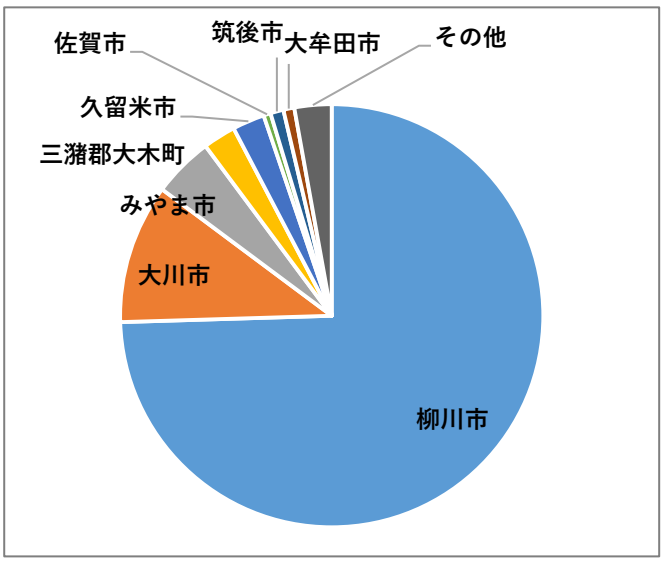
《健診センター》

健診センター　喜多 奈穂
[久留米大学 2004年（平成16年）卒]
日本医学放射線学会放射線診断専門医
検診マンモグラフィ読影認定医

令和４年度診療実績

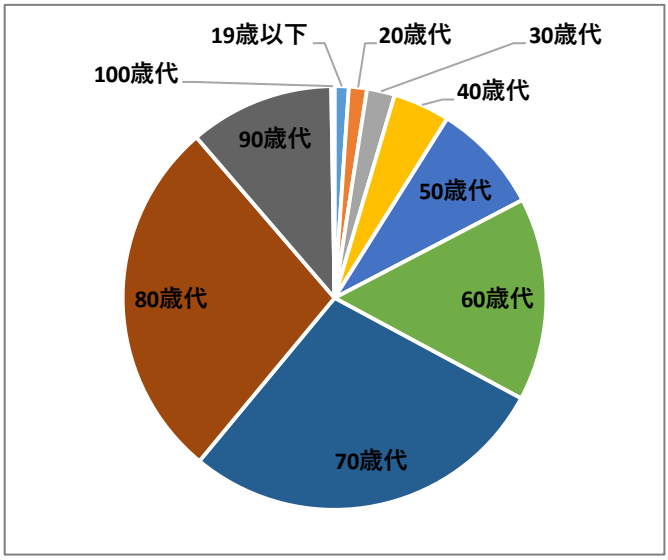
指標		実績
外来	延べ患者数	53,297
	一日平均患者数	181.3
入院	延べ患者数	39,420
	一日平均患者数	108.0
	病床利用率	72.0%
	平均在院日数	16.4日

【受診者居住の地域】



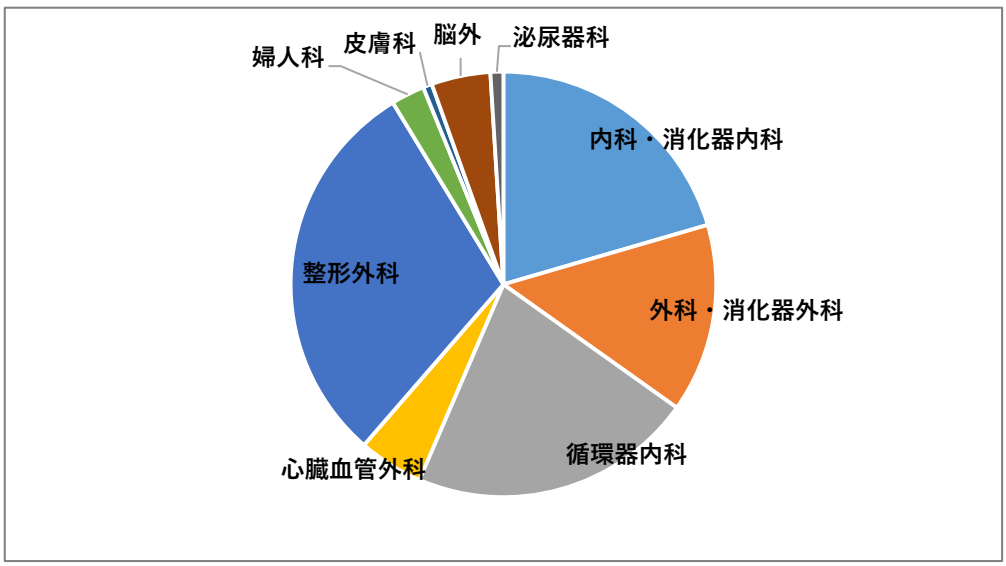
柳川市を中心に隣接する地域の患者さんの医療体制を行っています。（令和4年4月～令和5年3月入院患者調べ）

【受診者年齢構成】



入院患者の平均年齢は68.4歳となっています。
（令和4年4月～令和5年3月入院患者調べ）

【診療科別入院患者】

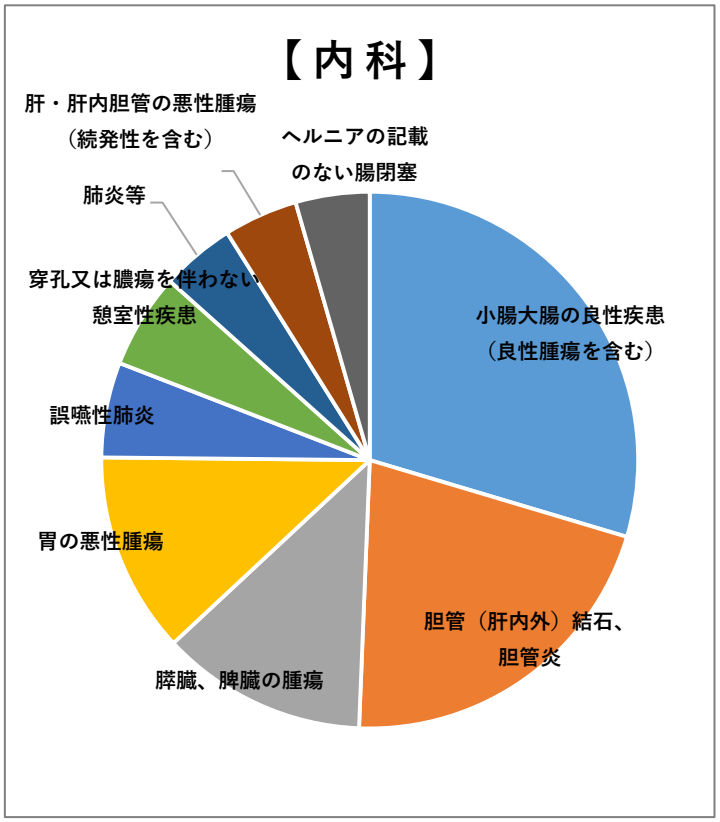


診療科別にみた入院患者の割合（令和4年度入院患者調べ）

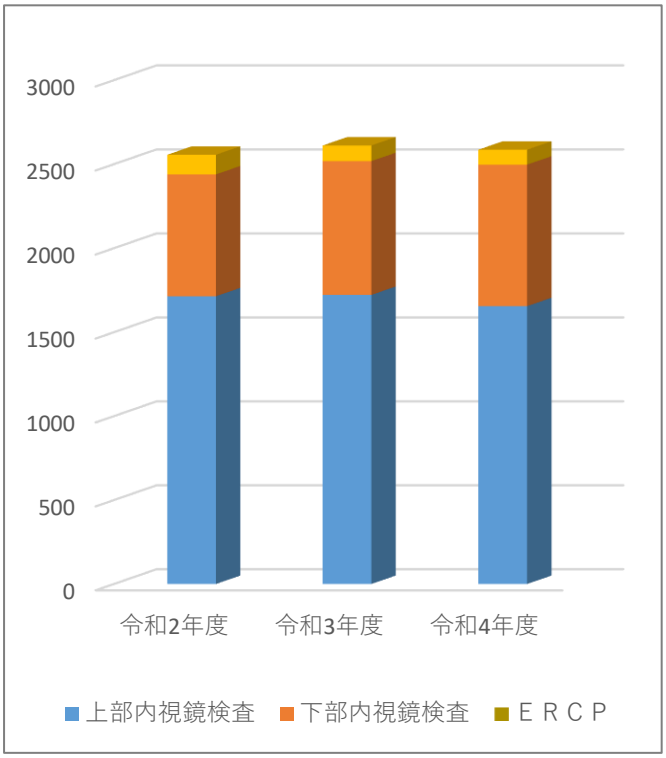
診療科別　実績

内科・消化器内科・内視鏡内科

日本消化器内視鏡学会専門医指導施設に認定されており、内視鏡治療の実績は、上部・下部の粘膜下層剥離術（ESD）、食道・胃静脈瘤の治療（EVL,EIS）のほか、胆膵領域では、内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）,超音波内視鏡下穿刺吸引術（EUS-FNA）など、高度な診断・治療を実践しています。



【内視鏡検査】



【内視鏡治療】

上部内視鏡治療

食道・胃静脈瘤結紮術（ＥＶＬ）	6
上部粘膜切除術／食道・胃	2
上部粘膜下層剥離術（食道・胃）（ＥＳＤ）	28
ポリペクトミー（食道・胃）	2
胃瘻造設術・交換	12
上部消化管拡張術	6
超音波内視鏡（ＦＮＡ）	31
異物除去	8
イレウスチューブ挿入	16
止血術（散布）	5
止血術（クリップ縫合）	1
止血術（上部）	26
静脈瘤地固め療法（ＡＰＣ）	3
合計	146

下部内視鏡治療

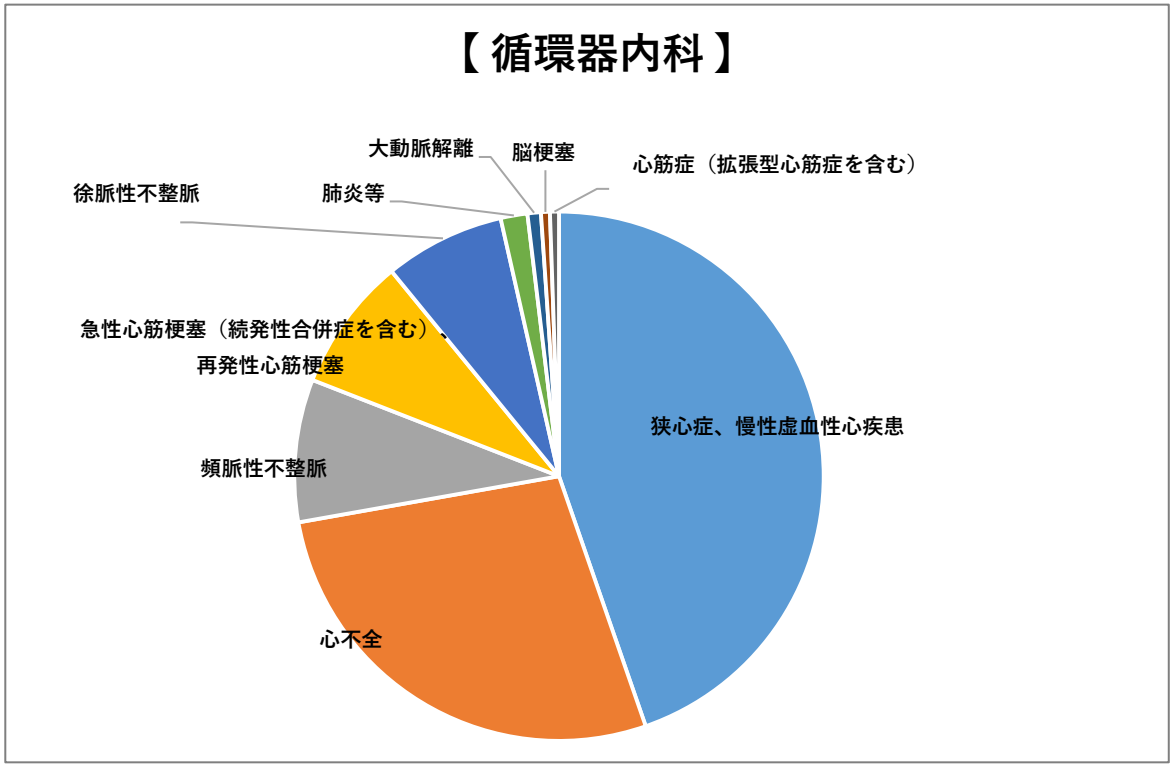
下部粘膜切除術（ポリペク）	302
下部粘膜切除術（ＥＭＲ）	77
下部粘膜下層剥離術（ＥＳＤ）	4
止血術（下部）	6
下部狭窄部拡張術	6
合計	395

ERCP

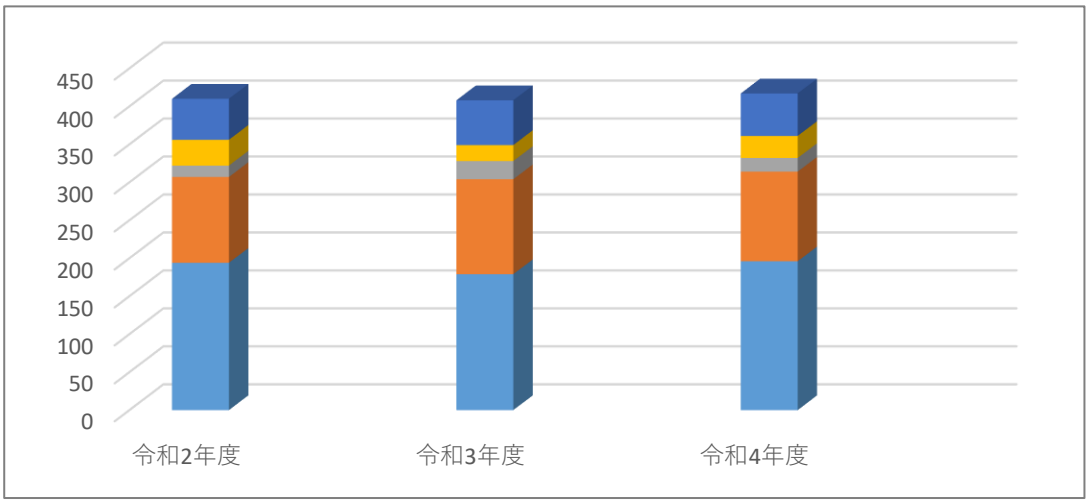
内視鏡的逆行性胆道ドレナージ術	40
内視鏡的乳頭括約筋切除術	9
ＥＲＣＰ（砕石術・採石術）	15
内視鏡的逆行性膵管ドレナージ術	1
ＥＳＴ+砕石術	13
合計	78

循環器内科

循環器内科は、虚血性心疾患に対するカテーテル治療を数多く実施しており、地域における循環器の急性期医療を担っています。また、平成29年度より不整脈に対するカテーテルアブレーションを開始しており、現在症例数が増えているところです。

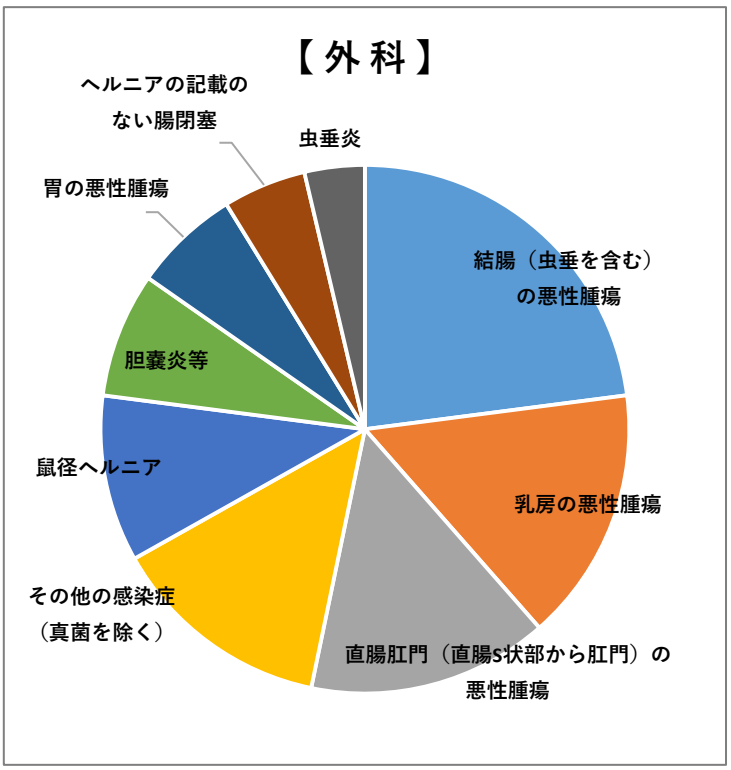


【心臓カテーテル検査】



	令和2年度	令和3年度	令和4年度
心臓カテーテル検査（CAG）	194	179	196
冠動脈形成術（PCI）	113	125	118
心筋焼灼術（ｶﾃｰﾃﾙｱﾌﾞﾚｰｼｮﾝ）	15	24	18
ペースメーカー埋込術（ＰＭＩ）	34	21	29
その他	54	59	56
合計	410	408	417

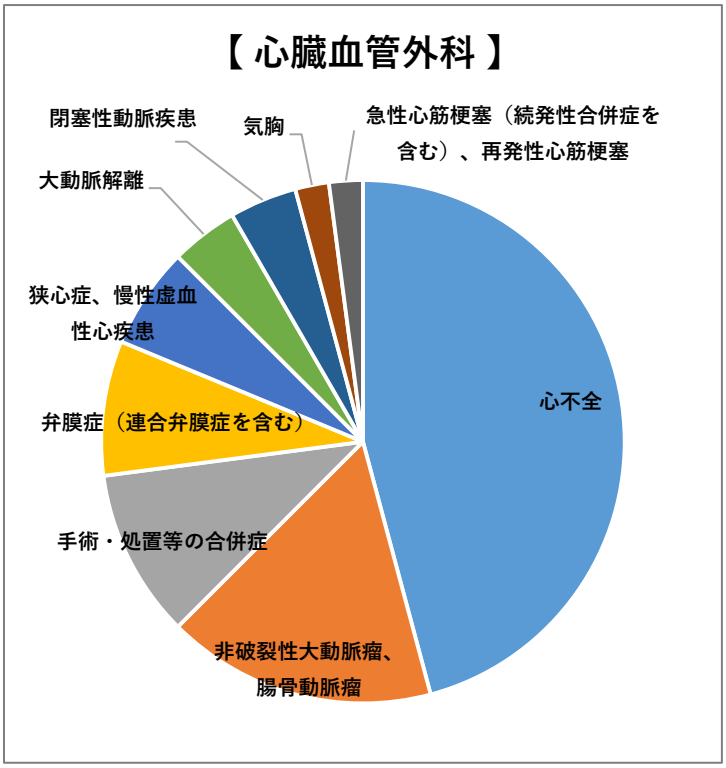
外　　科
（消化器外科・乳腺外科・肛門外科）



外科では、消化器領域について、様々な消化器悪性疾患や急性腹症に対し、消化器内科と連携して治療を行っています。
また、乳腺領域では根治手術はもとより、乳房温存手術、センチネルリンパ節の同定による腋窩リンパ節郭清の省略など、根治性を保ち、美容及び機能の面で十分配慮した手術を実施しています。

主な術式	件数
腹腔鏡下胃切除術	9
腹腔鏡下胃全摘術	1
腹腔鏡下直腸切断術	2
腹腔鏡下結腸切除術	20
腹腔鏡下胆嚢摘出術	23
腹腔鏡下虫垂切除術	9
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術	35
腹腔鏡下人工肛門造設術	9
人工肛門閉鎖術	4
鼠径ヘルニア手術	1
乳房切除術	25
乳房部分切除術	1

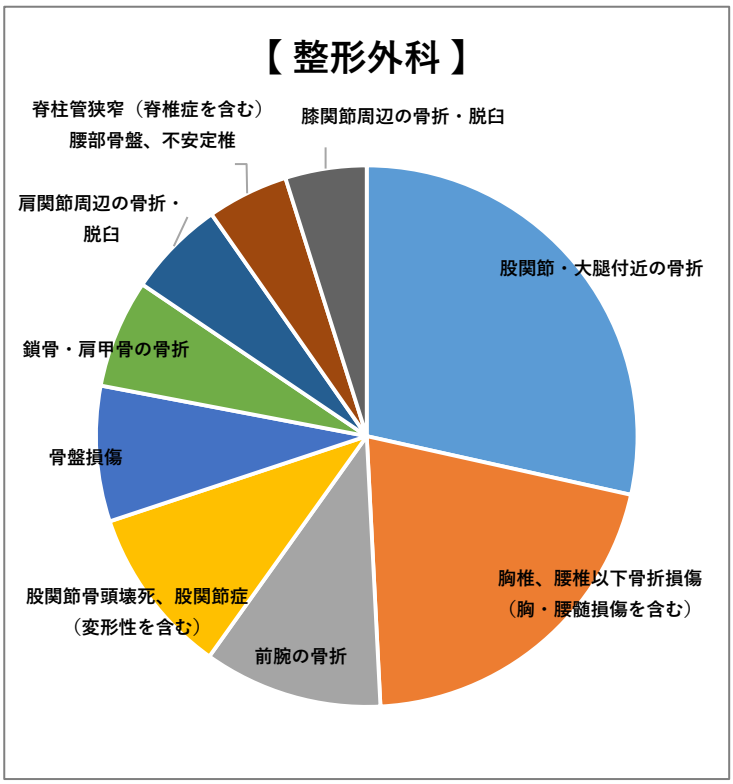
心臓血管外科



心臓血管外科では、循環器内科と緊密な連携のもと集学的かつ高度な循環器医療を提供しています。
手術症例では、虚血性心疾患に対する冠動脈バイパス手術、弁膜症に対する弁形成術や弁置換術などのほか、腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術も実施

主な術式	件数
冠動脈バイパス術	1
大動脈弁置換術	2
弓部大動脈瘤置換術	1
急性大動脈瘤解離	1
動脈塞栓除去術	1
ステントグラフト内挿術	2

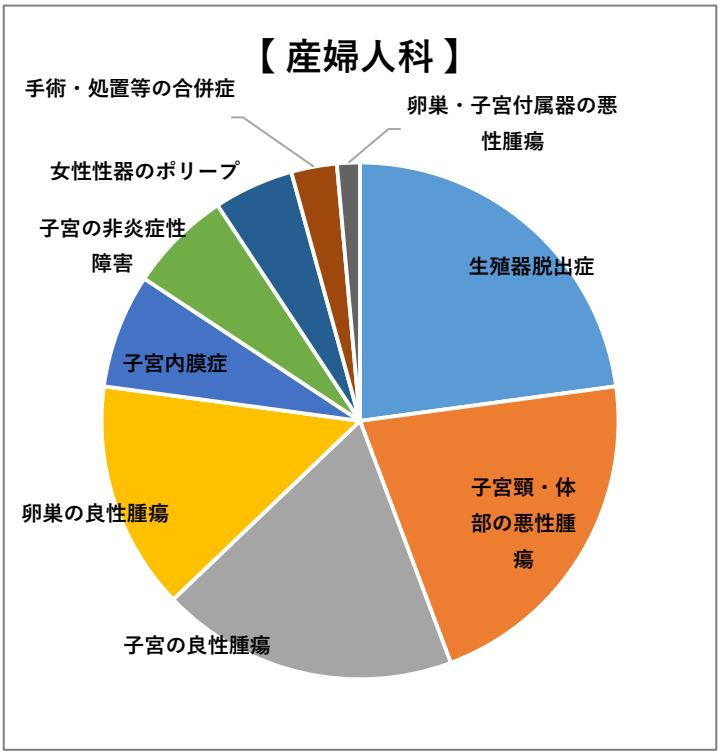
整形外科



整形外科では、佐賀大学整形外科と連携のもと、人工関節置換術の症例数が徐々に増えています。
また、骨折など整形一般外傷についても、救急の受入を行うことで、地域における急性期医療を担って

主な術式	件数
人工骨頭置換術	21
人工膝関節置換術	2
人工股関節置換術	26
骨折観血的手術（大腿）	65
骨折観血的手術（上肢）	32
骨折観血的手術（下腿）	12
骨折観血的手術（鎖骨）	8
腱鞘切開術	7
手根管開放術	5
抜釘術	29

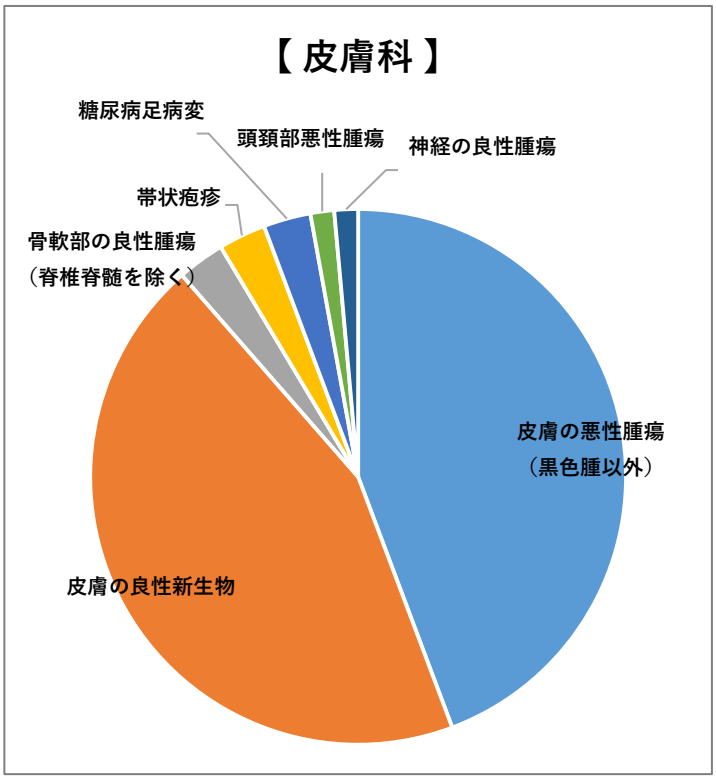
産婦人科



婦人科手術(腹腔鏡手術)を中心に様々な患者さんを受け入れています。特に腹腔鏡手術では単孔式手術を行い女性に優しい手術を心掛けています。

主な術式	件数
腹腔鏡下子宮付属器摘出術	12
腹腔鏡下子宮付属器腫瘍摘出（核出）術	9
腹腔鏡下膣式子宮全摘術、子宮付属器摘出術	9
子宮内膜掻爬術（D&C）	15
膣閉鎖術、膣壁形成術	13
子宮頚部切除術	13
子宮悪性腫瘍手術	2
複式単純子宮全摘術	19
複式子宮全摘術	5
開腹子宮付属器悪性腫瘍手術	1
開腹子宮付属器摘出術	7
開腹子宮筋腫摘出術	4
膣式子宮全摘術	6

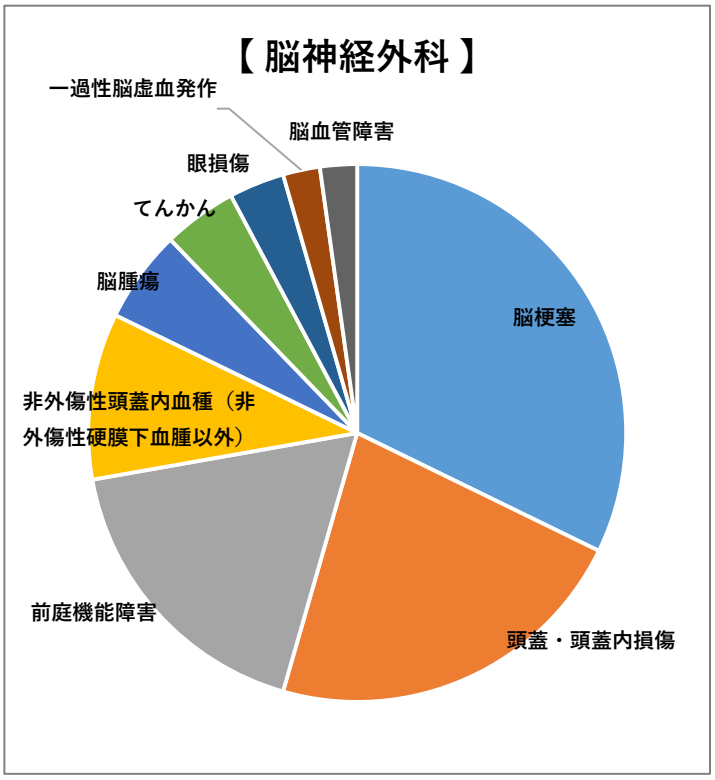
皮膚科



皮膚悪性腫瘍の外科的治療において、病期にあわせた最適な治療を行うとともに、局所皮弁を用いた整容的・低侵襲治療を行っています。
また、脱毛症の治療においては、経験とエビデンスに基づいた正確な医療を行うとともに、重症円形脱毛症における局所免疫療法を行っています。

主な術式	件数
皮膚悪性腫瘍切除術	49
皮膚良性腫瘍摘出術	168
耳介腫瘍摘出術	7
耳介悪性腫瘍切除術	3
眼瞼結膜腫瘍手術	1
血管腫摘出術	2

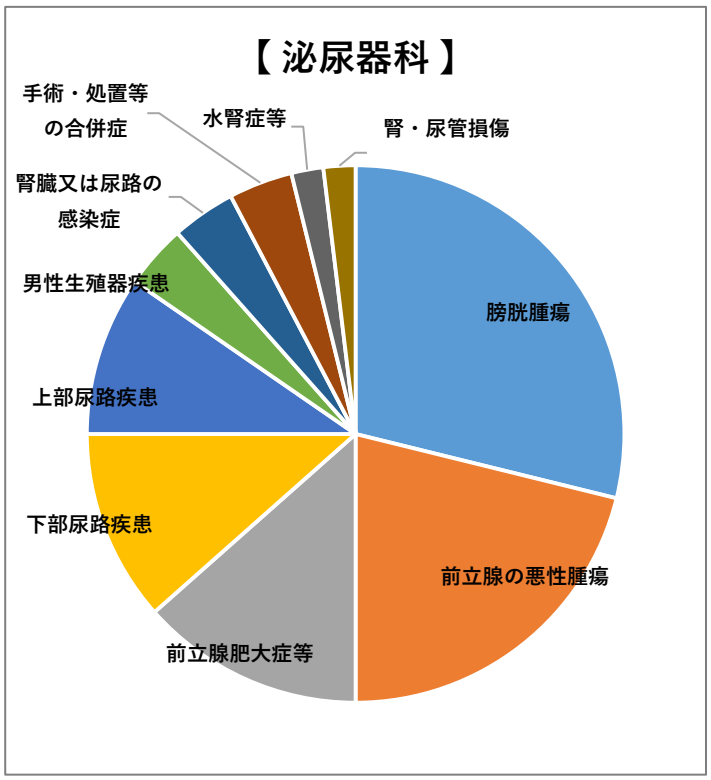
脳神経外科



脳血管障害（脳出血、脳梗塞、脳動脈瘤、頸動脈狭窄症、脳動脈奇形など）、頭部外傷後の慢性硬膜下出血腫、顔面神経障害の診断、治療、経過観察などを取り扱っています。

主な術式	件数
慢性硬膜下血種穿孔洗浄術	8

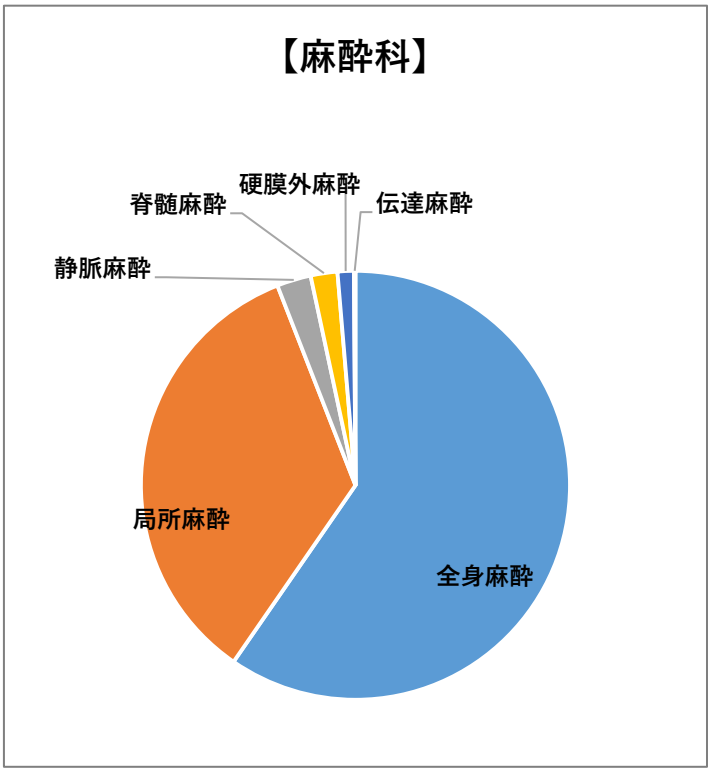
泌尿器科



泌尿器科は2022年4月から常勤医が1名赴任し、入院や手術を開始したばかりです。
まだ症例数は少ないですが、前立腺生検なども含め症例を増やしていく予定です。

主な術式	件数
経尿道的膀胱腫瘍切除術	14
経尿道的前立腺切除術	8
前立腺生検	10
経尿道的膀胱生検	1
尿管ステント交換・留置	9
背面切開術	1

麻酔科

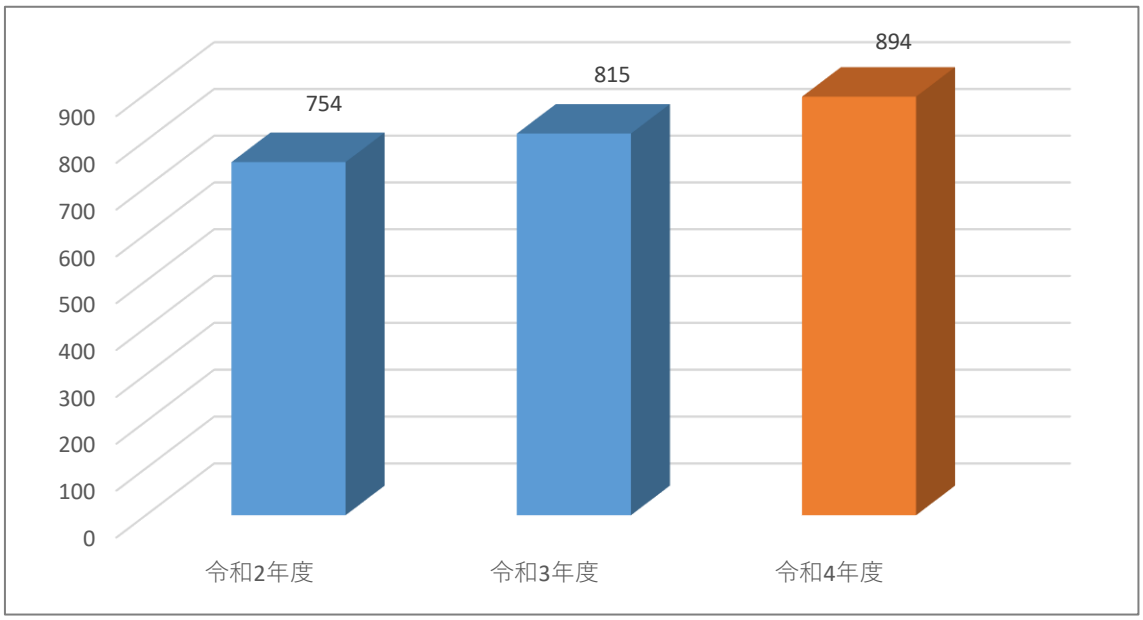


麻酔科は、手術を受けられる患者さまの痛みや不安を取り除き、呼吸や血圧などの全身状態を良好に維持して安全に手術が行えるように努めています。
年々増加する手術症例に対応するため、手術室スタッフや関係部署と協力して効率的な手術室運営を行い、安全な手術室医療を提供できるよう全力で取り組んでいます。

主な術式	件数
全身麻酔	533
硬膜外麻酔	11
脊髄麻酔	18
伝達麻酔	1
静脈麻酔	23
局所麻酔	308

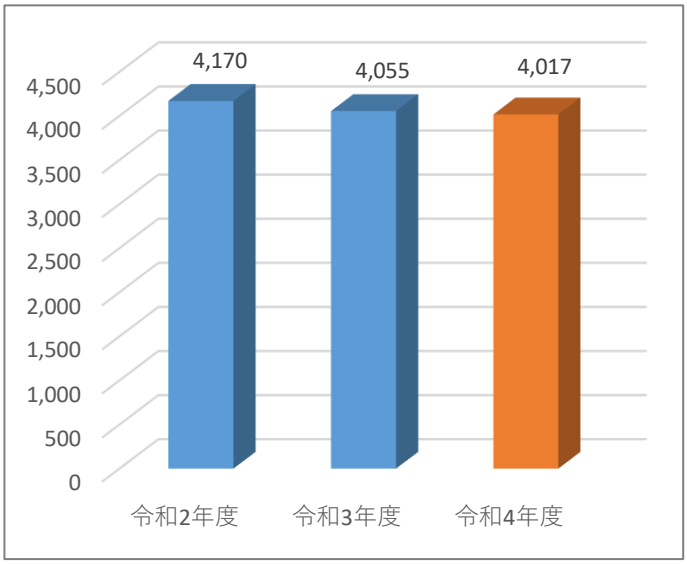
【手術件数（病院全体）】

（単位：件）



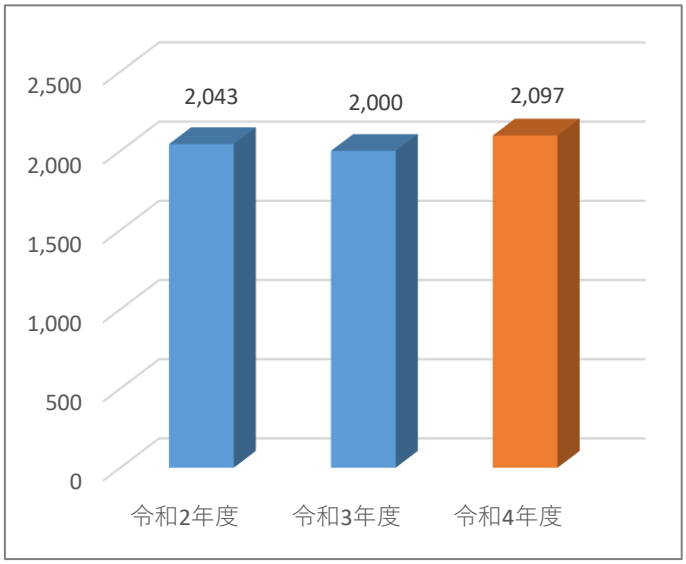
【ＣＴ 実施件数】

（単位：件）



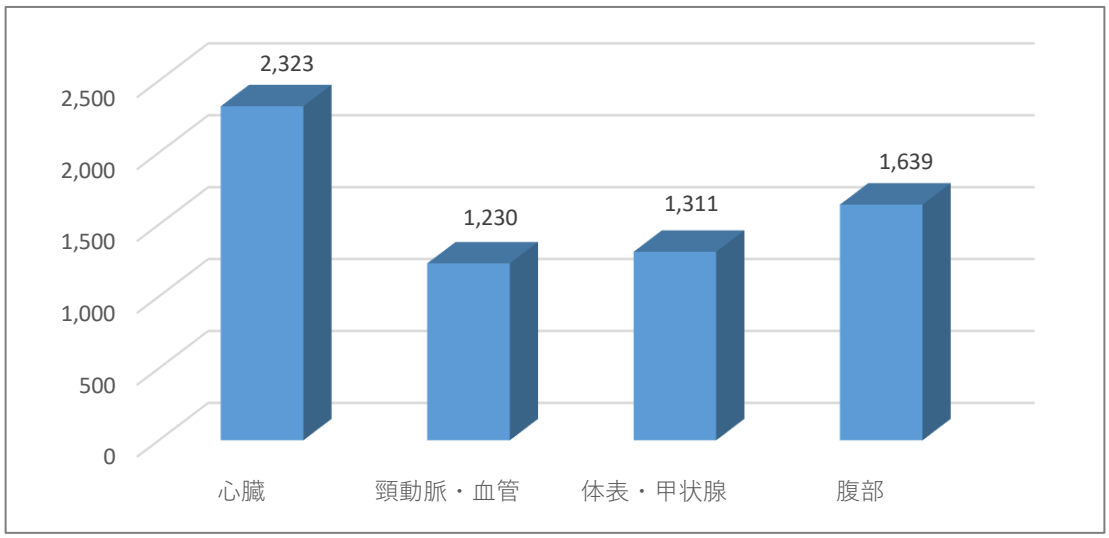
【ＭＲＩ 実施件数】

（単位：件）



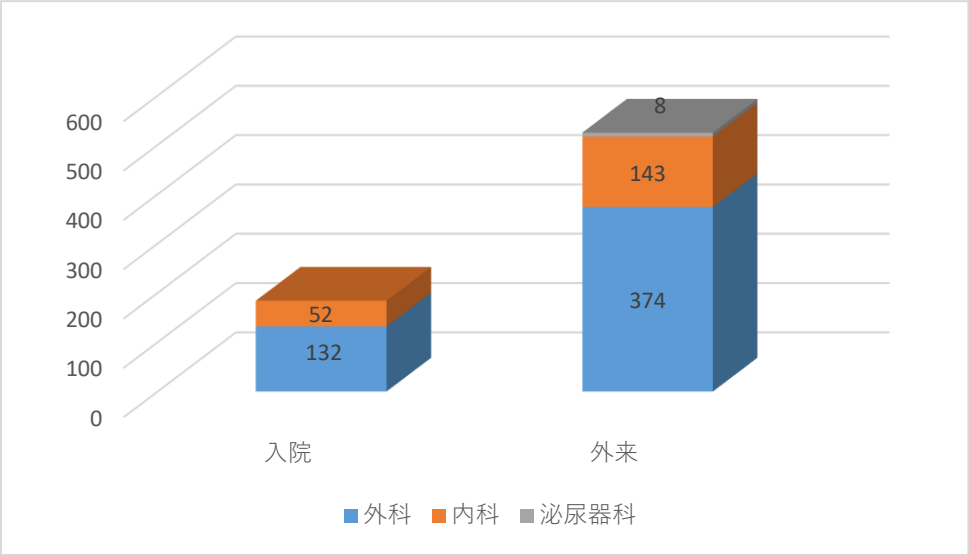
【超音波検査実施件数】

（単位：件）



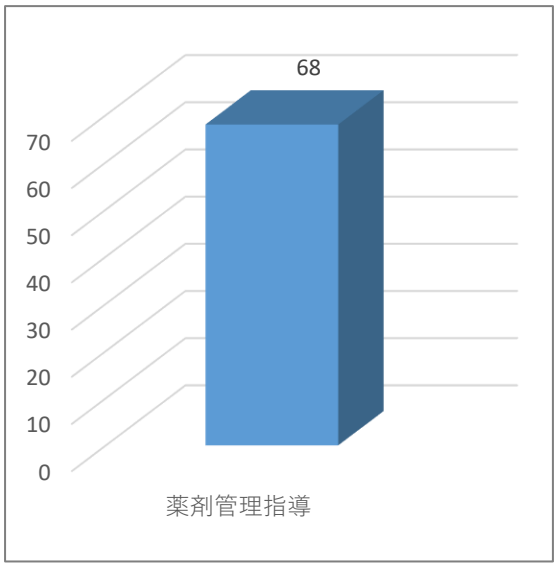
【がん化学療法調製件数】

（単位：件）



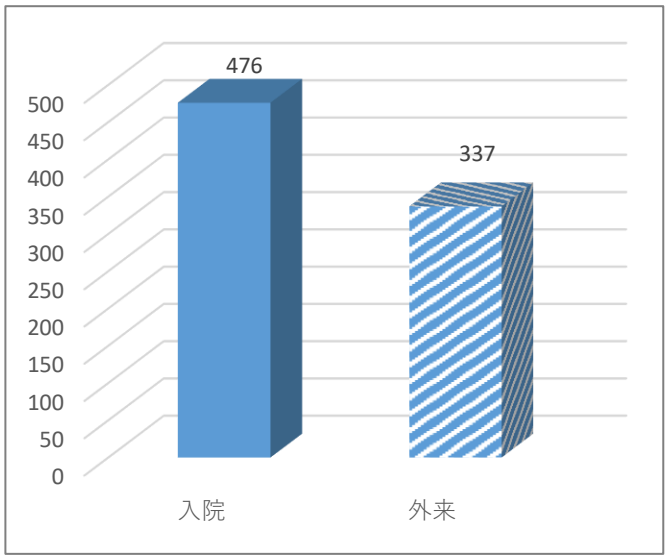
【薬剤管理指導件数】

（単位：件）



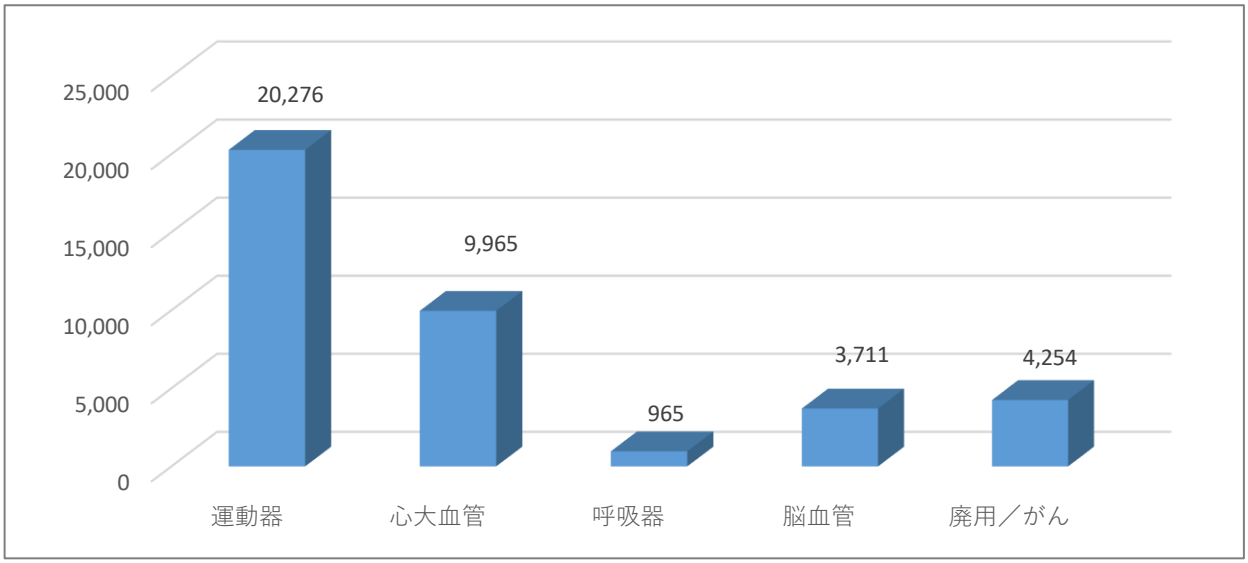
【栄養指導件数】

（単位：件）



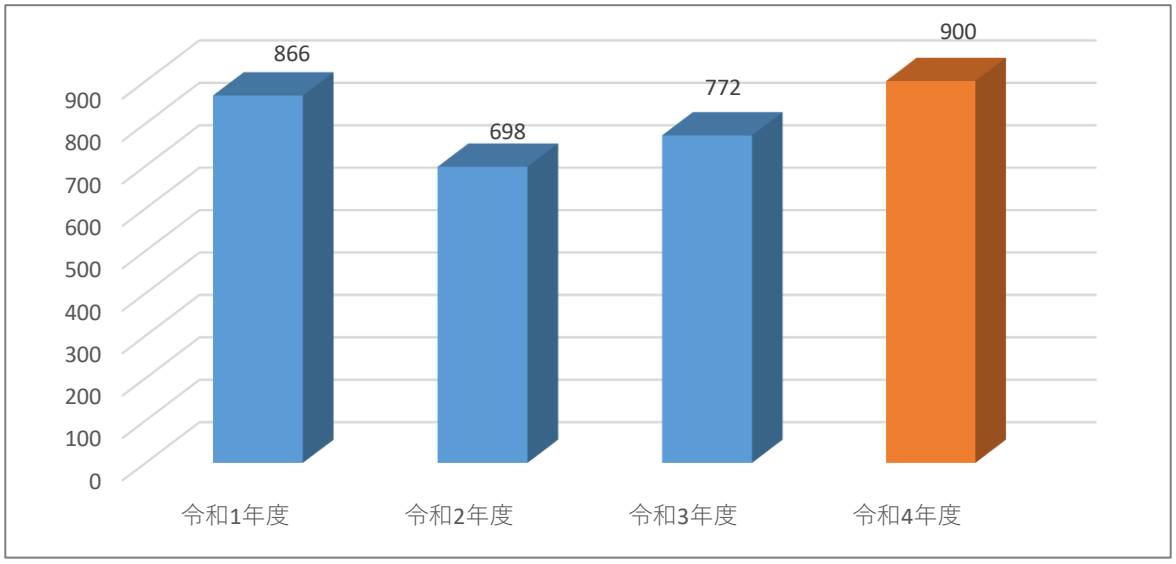
【リハビリ実施単位数】

（単位：件）



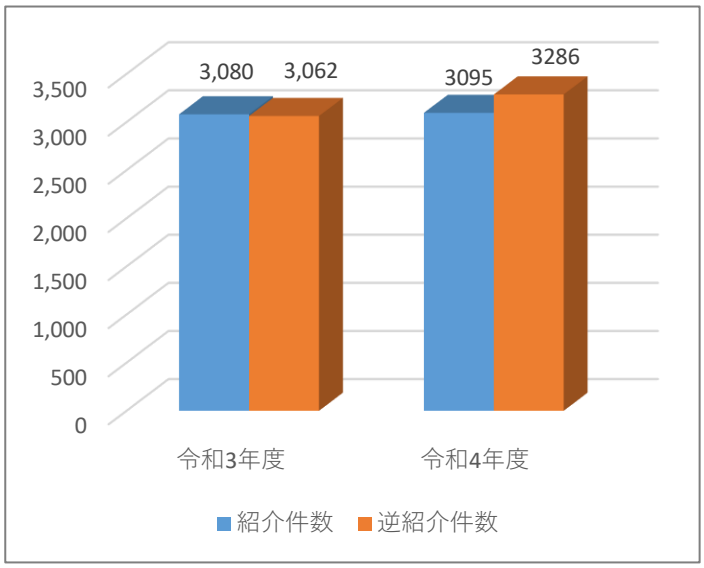
【救急車搬入件数】

（単位：件）

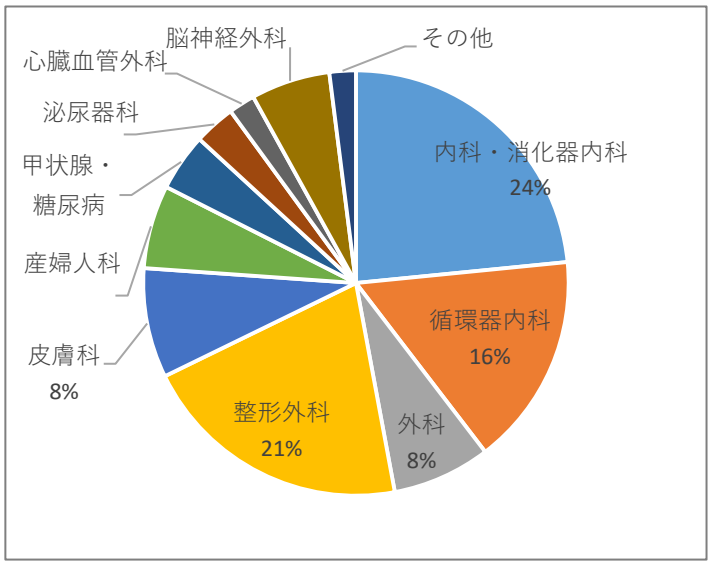


【紹介・逆紹介件数】

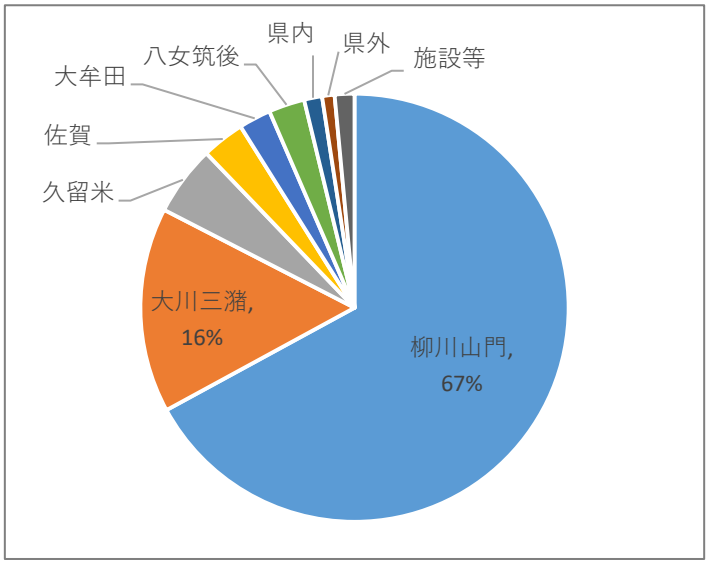
（単位：件）



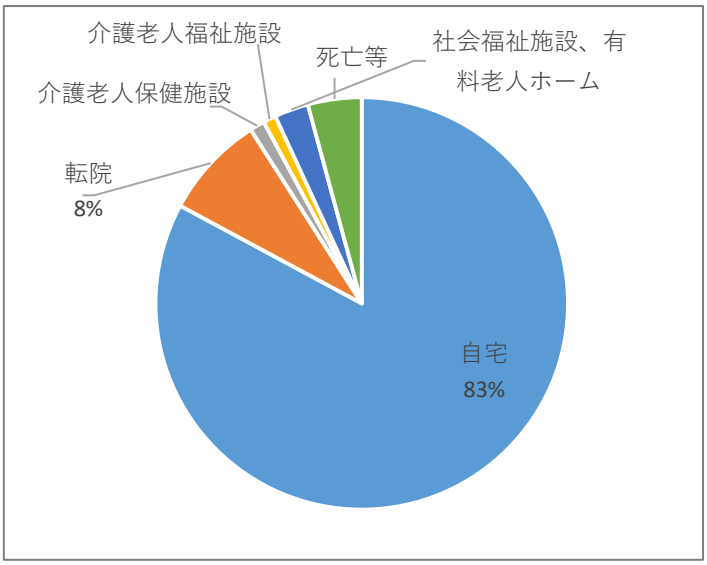
【紹介件数の診療科割合】



【紹介元医療機関の地域】



【退院後の転帰先】



一般財団法人
医療・介護・教育研究財団
柳川病院

住所　〒832-0077　柳川市筑紫町29番地
TEL　0944(72)6171(代表)
　　0944(74)8145(地域医療連携室)
FAX　0944(74)8165(地域医療連携室)
URL　http://yanagawa-hsp.jp